

鉄道ジャーナル

11 | 2001
No.421



もくじ

特集●鉄道輸送の最前線を見る

石見路の夜明け 高速化で巻き返しを図る山陰西線 山崎友也 11

列車追跡シリーズ-524 新鋭187系気動車特急スーパーくにびき1号

山陰海岸に光る稲妻 松本典久/山崎友也 16

山陰本線高速化と7月ダイヤ改正のポイント 編集部 24

団体から個人へ 人気衰えぬ元祖ジョイフルトレインの実像

お座敷列車せせらぎ&やまなみが行く 鶴通孝/沖勝則 28

百花繚乱の現役ジョイフルトレイン20選 36

郷愁とメルヘンと... Kenjiで行く ぐるっとさんりくトレイン 瀬本秀和 42

さよならパノラマエクスプレスアルプス 平澤崇/沖勝則 44

紅葉の大川渓谷ラインから雪見列車へ

会津線お座トコロ列車 がんばる 種村直樹/沖勝則 48

ストアードフェアシステムの新展開 平澤崇 54

国道20号新宿跨線橋架け替えにともなう 新宿駅改修工事 三浦鉄光/鬼柳雄一 58

東海道・山陽新幹線の最近10年 編集部 64

◆鉄道各線の実態と問題を現地に見る⑪

北海道の光と影を映す室蘭本線 鈴木文彦 68

817系交流電車の概要 肥後秋一 80

◆鉄道政策ニュースを読む

国鉄の第3次長期計画について 佐藤信之 84

RAILWAY TOPICS 88~99

JR九州筑豊本線 10月6日電化開業で消える50系客車列車 12系を連結して最後の活躍中 88

JR貨物EH200形901号機 高崎機関区に配置のうえ単機で性能確認試験を開始 88

◆RAILWAY REVIEW これからの駅弁は? 種村直樹 92

◆RJ FLASH / RJ ESSENTIAL 100

2000年度下半期 私鉄車両のうごき(続) 東京工業大学鉄道研究部 102

木曽森林鉄道のDLが復活しました りんてつ倶楽部 104

◆ローカル私鉄 光と風と大地と⑩ 能勢電鉄 寺田裕一 105

トルコの都市鉄道 アンティークトラムから地下鉄まで 高橋敏昭 109

ノルトハウゼンのトラムを訪ねて 東原昭彦 116

北樺太西海岸の運炭軌道 加藤洸 120

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 125

ロンドン西部の高速列車がイメージチェンジ 125

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 3

小田急電鉄東北沢-和泉多摩川間線増工事 佐藤信之 128

Ilfa Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ(7) 齋藤雅男 144

BUS CORNER 132

編集・発行者 竹島紀元
発行所 (株)鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 山崎友也
編集スタッフ 宮原正和/三浦衛/鶴通孝
杉浦誠/平賀耐哲/平澤崇
版下・DTP (株)サン・プレーン
印刷所 凸版印刷(株)

日々変わることなく動き続け、あまり変化のないように思える鉄道も、やはり時代の大きな潮流の中で大きな変化を余儀なくされる。好景気に支えられたJR発足から1990年代初頭の時期は、鉄道復権と言われるほど鉄道輸送は順調に推移した。しかし同時に他の交通機関も発展を遂げ、一方で景気の減速・低迷の時期に至って、鉄道は再び厳しい局面にさらされるようになった。日本の鉄道は、たしかに以前と比較して地力を付けておりサービスの質も向上している。その努力をあげ笑うかのように、利用者の意識のほうに先に大きく変わり始めた。一例は、団体輸送である。かつては旅客輸送の多くを占め、団体に趣向を凝らした車両が競うように登場したのは最近であったが、その多くはうたかたのごとく消えた。需要を生みやすい大都市圏でも以前の勢いはない。同じように日常の都市圏輸送でも、あまり理由が明確でないまま鉄道離れが進んでいる。少数の特別な魅力よりも、一定の範囲であっても安心して使える交通機関であることが重要なかもしれない。

RAILWAY TOPICS Headline

■JR東日本 新型新幹線総合試験車が出場
■青森運転所の国鉄色485系でくびり>復活
■小田急 純電気ブレーキ採用の3000形新造
■7月に木次線全線の特殊自動閉塞化を完了
■博多でJR九州885系ブルーリボン賞授賞式
■帆柱ケーブル スイス製車両で営業再開
■鉄道貨物利用がISO認証取得の基準に
■JR旅客6社 夏季輸送概況は4年連続減少
■東京近郊424駅でSuica 11月スタート
■羽越線に着地型観光めざし「きらきらうえつ」
■営団千代田線工事で綾瀬-北千住間終日運休
■伊予鉄坊ちゃん列車は10月12日運転開始
■名鉄が今秋廃止の4線区に懐かしの名称列車

DIARY 2001/8 97

WIDE LENS 135

新刊紹介 142

ズームレンズ/魚眼 143

鉄道記事ざっくばらん 149

CONTENTS 149

タブレット/読者論壇 154

こちら「ジャーナル編集室」/次号予告 156